

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年03月19日

計画の名称	三重県における河川管理施設等の地震・津波対策及び戦略的維持管理の推進（防災・安全）緊急対策												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	三重県												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・近年多発する豪雨、開発の進行による市街地化の拡大に対し、洪水対策を実施することにより、浸水被害を防ぎ、安全・安心の県土づくりを目指す。 ・河川管理施設等において大規模地震に対する地震・津波対策を実施することにより、安全・安心な県土づくりを目指す。 ・河川管理施設等において戦略的維持管理・更新を行うことにより、安全・安心な県土づくりを目指す。 												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	6,828	A	6,828	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値	最終目標値 (R6末)
1	S49,H12,H16等に浸水被害を受けた家屋のうち、被災時と同程度の出水で、依然として浸水被害を受ける可能性のある家屋数。 S49,H12,H16等に浸水被害を受けた家屋のうち、被災時と同程度の出水で、依然として浸水被害を受ける可能性のある家屋数。	100戸	戸	50戸
2	S19の東南海地震と同程度の地震による、津波や堤防の液状化により被害を受ける家屋数。 S19の東南海地震と同程度の地震による、津波や堤防の液状化により被害を受ける家屋数。	56000戸	戸	53000戸
3	河川管理施設を、長寿命化計画に基づき延命化措置を実施し、機能保持を行う。 機能保持できている河川管理施設箇所数/長寿命化計画を策定している河川管理施設箇所数	100%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
河川事業	A03-001	河川	一般	三重県	直接	-	広域河川(2)	-	堀切川広域河川改修事業	用地補償、耐震護岸	鈴鹿市						609	5.93	-	
	A03-002	河川	一般	三重県	直接	-	地震高潮(2)	-	三重県沿岸地区地震高潮・対策事業	水門等耐震補強(N=14施設) 河川堤防耐震対策	木曾岬町 他						2,650	60.7	-	
	A03-003	河川	一般	三重県	直接	-	広域河川(2)	-	奥川広域河川改修事業	水門1基、護岸、河道掘削	大紀町						1,000	6.2	-	
	A03-004	河川	一般	三重県	直接	-	特構(2)	-	毛無川特定構造物改築事業(毛無川排水機場)	延命化措置	津市						220	14.9	策定済	
	A03-005	河川	一般	三重県	直接	-	特構(2)	-	横川特定構造物改築事業(横川防潮水門)	延命化措置	津市						95	14.9	策定済	
	A03-006	河川	一般	三重県	直接	-	特構(2)	-	百々川特定構造物改築事業(百々川排水機場)	延命化措置	松阪市						412	26.95	策定済	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
河川事業	A03-007	河川	一般	三重県	直接	-	特構(1)	-	山除川特定構造物改築事業(山除川排水機場)	延命化措置	桑名市						128	4.5	策定済
	A03-008	河川	一般	三重県	直接	-	特構(1)	-	鍋田川特定構造物改築事業(鍋田川上流排水機場)	延命化措置	木曽岬町						179	45.9	策定済
	A03-009	河川	一般	三重県	直接	-	特構(1)	-	鍋田川特定構造物改築事業(鍋田川下流排水機場)	延命化措置	木曽岬町						40	45.9	策定済
	A03-010	河川	一般	三重県	直接	-	特構(2)	-	釜屋川特定構造物改築事業(釜屋川排水機場)	延命化措置	鈴鹿市						434	5.93	策定済
	A03-011	河川	一般	三重県	直接	-	特構(2)	-	堀切川特定構造物改築事業(堀切川排水機場)	延命化措置	鈴鹿市						267	5.93	策定済
	A03-012	河川	一般	三重県	直接	-	特構(2)	-	前川特定構造物改築事業(鵜方水門)	延命化措置	志摩市						50	5.7	策定済

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
三重県県土整備部河川課において実施。	令和8年3月
	公表の方法
	三重県ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ S19, H12, H16等に浸水被害を受けた家屋のうち、被災時と同程度の出水で、依然として浸水被害を受ける可能性のある家屋数を減少させることができ、安全・安心の県土づくりを推進させることができた。 ・ 耐震性能を満足しない施設について耐震対策を実施し、未対策施設箇所数を減少させることができ、安全・安心の県土づくりを推進させることができた。 ・ 長寿命化計画の策定により、老朽化に伴う施設の延命化に対して、計画的な維持管理が可能となった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
指標 1（S49, H12, H16等に浸水被害を受けた家屋のうち、被災時と同程度の出水で、依然として浸水被害を受ける可能性のある家屋数）について、引き続き、計画的な河川整備を推進し、安全・安心な県土づくりを目指す。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	50戸	事業関係者との調整に時間を要し、当初計画で想定していた事業の進捗に遅れを生じたため。
	最終実績値	64戸	
2	最終目標値	53000戸	
	最終実績値	53000戸	
3	最終目標値	100%	
	最終実績値	100%	